

## 単元計画

## 改善のポイント

- ★ 課題設定、情報収集、整理・分析、まとめ・表現の4つのプロセスを基本に構成
- ★ 生徒の思考を促す問いかけや試行錯誤を支える手立ての想定
- ★ 問いや解決方法を必要に応じて見直せる柔軟な計画
- ★ 一人一人の力の発揮に基づく協働による成就感の保障
- ★ 聞き手の役割を明確にすることによる対話的・協働的な学び

小学校での取組や興味・関心を踏まえた探究課題(テーマ)の設定

生徒にとって必要感のある出会い(資料・体験等)の準備

生徒の問題意識から問いを生み出し、生徒同士や教員との対話により課題を設定

「～についての情報収集」ではなく「～のための情報収集」

信頼性を高めるための複数の情報源

集めた情報を取捨選択し、構造化して課題解決のために活用

自分の考えを表現・発信

表現・発信を行う目的の明確化

発表内容が筋道立っているかの確かめ

全体計画

4つのプロセス

総合的な学習の時間の目標やねらいを達成するためには、探究のプロセスを形式的に設定してもうまくいかな。大切なことは何だろう？



## 教員の姿勢

## 改善のポイント

教員の伴走



総合的な学習の時間やその単元の目標に向かえるよう、発言や記述内容から生徒の学びを見取る。



生徒の主体性を大切にした適切なタイミングでの問いかけや励ましを工夫する。

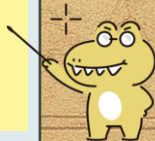
打合せ



生徒の会話内容・記述内容から、ねらった活動となっているかを確認、次回の指導に生かす。



予定の伝達だけでなく、授業後の協力体制の構築が大切だ。



研究の詳細はこちら



どうやって見取ったり、問いかけたりしたらいいの？



改善のポイントを含んだ具体的なプロセスを知りたい！



## 学年で打合せ

## 教員の姿勢

### 単元構想

付けたい資質・能力から構想を練る  
→見取り、声かけの方向性がそろう

### 授業後

生徒の記述や姿から授業を評価  
→授業の改善を図る

生徒の記述で気になったことは…

〇〇と書いていた生徒が多かった。

なぜそう言っていたのかな？

理由を尋ねてみよう。

教員同士の対話により、  
単元計画の修正ができる。

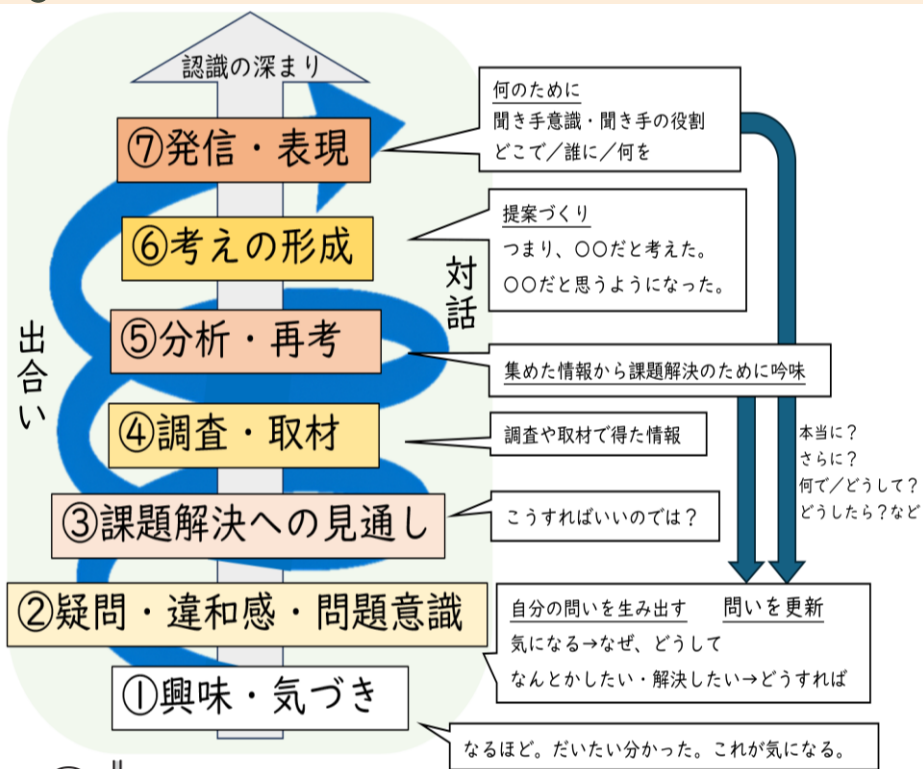
## 生徒への問いかけ

～思考や行動を促す言葉の工夫～

- 「どうしてそう思ったの？」 → 理由・根拠を明確化
- 「誰の立場で考えている？」 → 他者の視点の想定
- 「それって本当にできる？」 → 実現可能性の検討
- 「ほかの方法はある？」 → 試行錯誤の後押し
- 「何を確かめたい？」 → 新たな見通しへの導きなど

## 実践から見えてきた「7つのプロセス」

## 単元計画



探究の4つのプロセス「課題の設定」「情報収集」「整理・分析」「まとめ・表現」を細分化すると組み立てやすい。